

みらい  
つなぐ 60<sup>th</sup>  
北九州

65<sup>th</sup>  
Anniversary  
若松区自治総連合会

2023

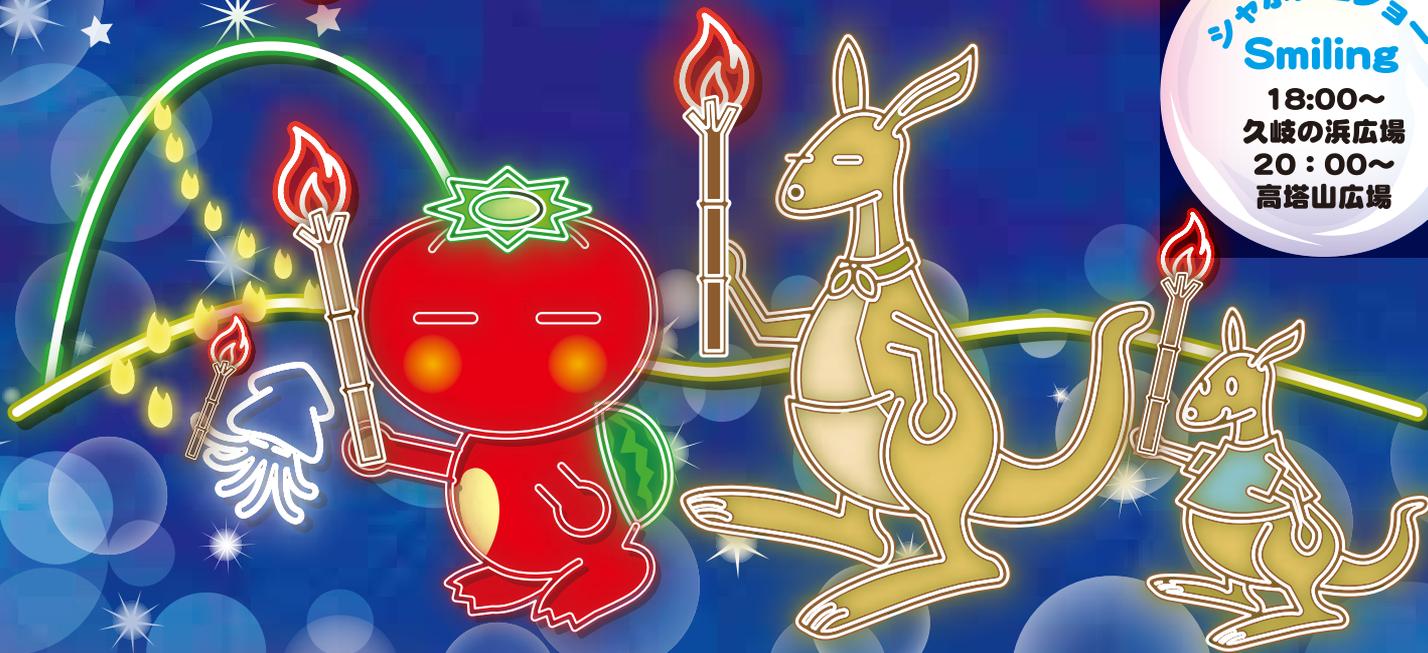
# 火まつり



KITAKYUSHU WAKAMATSU

シャボン玉ショー  
Smiling

18:00~  
久岐の浜広場  
20:00~  
高塔山広場



# 7/30 日

時間 19:15~21:00

場所 久岐の浜広場 (JR若松駅横) から  
高塔山公園

天候等により開催を中止することがあります。

要事前申込

どなたでも  
参加できます

若松区内各自治会又は、  
右記「問い合わせ先」へお電話か、  
右記QRコードよりお申込みください。

※7月20日迄に事前申し込みが必要です。



主催 若松区自治総連合会・若松まつり行事協賛会  
協力 北九州市公営競技局地域貢献室  
問い合わせ先 福岡県北九州市若松区浜町1丁目1-1  
若松区役所コミュニティ支援課 ☎093-761-5324  
若松区自治総連合会 ☎093-761-0948

ひ ぎょうじ 火まつり行事

むかしから、若松には、いろいろと、かっぱの伝説がありました。  
 ひのあしへい ひと たかとうやま ふう じぞうそん でんせつ しょうせつ いし くぎ  
 火野葦平さんは、その一つ「高塔山のかっぱ封じの地蔵尊」の伝説をもとにした小説「石と釘」をはじめ、  
 たくさんのかっぱのお話を書きました。  
 そればかりではありません。かっぱが好きでたまらなかった葦平さんは、毎年夏がやってくると、高塔山  
 のてっぺんにかっぱたちを招待するまつりをはじめました。これにさんせいした大人も  
 こどもも、手に手にたいまつをかざして、てっぺんめざして登りました。  
 うつくしいたいまつ行列が、まるで輝く糸で山はだをぬうように進みます。  
 やま なつ よぞら ほし  
 山のてっぺんでは、夏の夜空に星がうつくしくきらめいています。  
 やがて、たいまつ明かりで、かっぱに呼びかける葦平さんのすがたが、ぼうっと浮かびあがったかと思  
 うと、つぎつぎと、かっぱのお芝居やかっぱ人形コンクールがはじまります。高塔山のてっぺんで、みんな夜  
 がふけるのも忘れられました。  
 こうして、世の中の平和と人びとのしあわせを願う、心ゆたかなおまつりが、高塔山を中心に、くりひろげ  
 られるようになったのです。葦平さんのなくなったあとも、このまつりは、つづけられています。  
 「火まつり」は、若松の誇りです。



ボートレース若松の収益金は  
市民のくらしに役立っています



ボートレース若松は地域・社会に貢献しています

- 収益金の活用
  - ・若戸大橋・若戸トンネルの無料化 25 億円
  - ・新型コロナウイルス感染症対策 6 億円
  - ・日本財団を通じた社会貢献（福祉車両の配備や貧困対策等）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
 ボートレース若松は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

BOAT RACE 若松  
 北九州市公営競技局地域貢献室

